

一 アメリカ國政は地口由國と同く一系系法金布
たア〜あ〜あ〜

一 王七人有北アメリカ國三十六國之分り時候の中
月一四時有り凡後ハ、ノ國の王六國中の
賢人と撰と出〜四年持〜る賢人ハ八年も持
云健康ホハ一僕法に〜る迄うらあ脚

一 アメリカ國近年アラレタ〜る世法を〜る回
行事も業に於す年多ハ定ま〜る一二年の号で
り通〜道事の一津十二月四日〜日
規式あ〜あ〜

一 健康車に於て年々〜る火と〜
車と〜る又怒氣眩り有〜る空服を甚割禁〜
尚時見〜

一 又ハ二十六世ら盤ハ角よ〜る割〜口と〜月大
教を〜る〜る利〜る

一 人物ハ篤實寛仁よ〜るあ〜る人殺〜盗賊あ〜
都〜る〜る適者ハ〜る法有〜る斬〜捕
〜る〜る

一 燈籠の式ハ縁廻〜る口本の川籠をのめ〜る武殿ハ
別其女と連〜る心持〜るたの事〜る燈ハ
神〜る〜るあ〜る人情〜る〜るあ〜る

一 麦の節ハあ〜る油籠を〜るあ〜る上〜る〜る
バ〜ト〜る

一 上〜る人酒と〜る飲の〜る神の〜るあ〜る若〜
の〜る日〜る人の〜る酔人ハ〜る忌嫌〜る〜る
〜る〜る酒の〜る〜るあ〜る

一 史跡の情〜る厚〜るあ〜る門〜る〜る金國〜る
西〜る南北アメリカ國多〜る院〜る民〜る〜る合戦有北

アメリカの勝利或は社戦中百餘餘船が通く見
文武も船中感の口銃は通くも有りむ早馬を所行
す驛馬を所通取て目水の如きるく

一 星お陶器の如く硝子湯の如く

一 医多末く不羅む東國の如く。医者有り店は口水
病と云事痛り以火熱病人は腫痛挿水と食人
と魚肉を介しめ又土中を脚を埋め候して熱と云事
と云候。病の必せり人を

一 西洋程痘はカモアアウカ國に痘出まは痘と如り
程痘に及ぶ候云

一 多敷大脚口水の如く。虎象有り獅子有り
大木多し。口水杯をて変らば大枝く

一 切支丹の如く彼の國にても忘し
百餘多アツイツヘルは優い又一獨之にても懸舟は
亦有り世衆と如き事。あはく口水の沖に四角な

一 如りもなみ。夏列の上陸の志。いまは上陸す
日本高江は遠くニク捕ま。い年有懸舟方七百

一 あり候。海は舟の如く。活を仕掛く水と別通は
又水山海中に有は海中。懸舟を海に候して

一 取易し

一 天竺の如く。ヤカラ馬行國にも上陸は。大馬行は在り
あ下の國も。くも運満す。み海を。やく。葉人

一 葉人。葉の運。行。は。世。國。會。物。は。カ。レ。ハ。の。葉
と食マレハ。口。水。の。シ。ロ。に。似。て。葉。取。是。子。孫。は。海。に

一 又。陰。にも。一。種。の。探。國。有。世。國。故。女。子。有。是。も。カ。レ。ハ。の。葉
葉。と。食。人。死。ま。は。葉。う。く。食。バ。レ。ア。へ。し。個。子。の。如。と

一 葉。して。交易。し

一 武時諸國と如く。バブ國へ上陸。虎。象。有。小。人。は。海。面
國。の。如。く。一。再。ハ。ア。メ。リ。カ。へ。海。路。を。通。る。の。如。く

より六年少りの時時威を盡つたにハエリト云ふ國一
て未だ湊(舟)くりの節あり

一 百次市事 不肖國の約となせし令を令と改めされハ
て國を潤すまゝして南アメリカ國の金山よりて

産と強世の北邊多者令と自然に過るるし口を
可く多かる物多しつふ令と取坤る人極むの中
に喉乞して再い金山は行きてハフ國長近坤る

傳候も以舎し小舟と遠くアメリカ國高島に改
とを乗取して琉球國へ着候も不肖に列る

町川に強る虎虎ありし年以由國ありし由又虎あり
も何年頃國うはる文圖

一 虎虎ありし年以由國一 苦ふみ何れしてハ種ぬとの
あらきく川にありし云

一 百次市アメリ口をて時ツイス此村の外籠を
その間も往來するに陸は往くは家お候のむ持し
ては陸と海に渡るも至る由言し帝ツイスレ又書あり

すも女書不後ハ海に渡るも本海止事由國のむ切こ
くハハフ國出帆し帝細くと又徳ノ刺を置るは

ケうよましきし情なき由也
一 フ國より勢も道臭又琉球にても其たるは果未
長持よりむしちち長持と世果をわる後世界の國

七枚 ^{四枚長持} ^{二枚上} アメリ口にハ何る令書物好十
卷の記アメリ口にハの書物好通地理は果未

活記之按長持石のり長持の言以帝ハ活記
と云く痛書好也世果國之夜漏谷の記アへし欄ま

かしユレバフ世外有るも海に大味古と通
一 フアメリカにもミカセく由候ありは味を好

一 琉球ハ薩列し口代死を薩列にきて月代おして
日中の安中候し

一 長持より揚入る候揚面をヤセも實ある年して

日本に海を渡るは時を以て舟に日本海
と云ふなりしなり

一 アメリコ國は本時教の教有又及申にて留教と
爲事其文を和解しき

向ふの少後より志ししと申人ハレタリ
くら目にハ泪を焚く

一 フ國に口中人持指太刀有しと云く前を切は
し侍長官の國にこれ稱する由

一 一人と者入んせしる式未判竟永通至ハ大坂の者ハ
兼流ヤと持渡り也

一 其方も純列人フ國へ流されし後浦人をか
りて國にこれ長崎奉行に告げ成り也

一 心氣浦望へ渡来ハ大坂に今く軍艦も何ハ
測量杯を有し細白木の比測量に節又蘇

取中流流の節薪水の恵と得人事を裁
由若く容易に有あは時ハ笑はくも當り也

一 中入に合ふに口中人持指太刀有しと云はれ
し由ハフ解口中人の後まじり右に云侍國ハ寛

仁ヤラののしけりし其く是ヤ國よりハ
と云いある巧みありと云ふなり

一 アメリコ國主の居ハ平比面ありと大石は
大坂と稱する多かり

一 氏百姓は其の同方にく奉用す

山正永六年冬五秋九月

中略

曰く海あり流りの初も来りけ時きく此方の中流
とらんやいあり

一 アメリコ國に本待教の教有又及申して留教と
留事其文を和解せしむ

向ふの少候よりまゝしと申人ふバレク
くる目に涙を焚く

一 フラ國に口中人持ぬ太刀首をこむく前を切はし
ア侍民衆の國をこ稱する由

一 一人と者くんせしむ式事判寛永通宝大板の者心
兼流やと持渡る由

一 其方も死列人フラ國へ流されし後浦人かあり
あり海國へて岳崎奉行に後と成り也

一 心兼浦望へ渡る大板の全く軍板も何れ
測量杯をる船より細く小の比測量に節又録

取あり中流流の節薪水の恵と得人事を教
由若く容易にあり成時人笑はくも氣に

一 中入に合ふ此口中人討ふ後きくわしとあられ
り此中つ解り由へ後まき右を云傳國に寛

一 仁やりのを眼に其く是や國よりかり此邦
と伺ひある巧みありまらあり

一 彼國をイキリス人あり指在り交易の比
アメリコ國王の居る平地をよく大石はよ大城

一 と指しける好まや
彼王府の上大成る院と設け好百里の中其院

一 映りて雲とらん
つ及まると人隱名を隠名料と得て榮榮

一 官人あり使來の控感とありおあ
人亦上下衣袴の色と分別す

一 民百姓とたき同分にく奉用す

一 學問を人、商人にけりしは、もよ上京の衣被を江津、
用也

一 アメリカ國々、氣中、軍を國々、その御年、精々、必
アメリカ、昭平に色々、の及、奥と入舟の、何、百、で、高、し
せ、り、す、と、知、る、乃、果、も、何、也

一 可以、帝、哲、考、ま、道、奥、ま、や、ス、りの、教、又、精、を、乃、奥、
の、教、多、く、一、是、ハ、弘、中、流、な、奥、を、由、い、よ、の、也、
居、宅、
ラ、シ、ヤ、と、猶、子、の、陰、よ、と、入、又、あ、物、ハ、ラ、シ、ヤ、ヲ、用、也

一 ラ、シ、ヤ、と、織、り、に、車、と、は、成、あ、や、さ、う、う、て、羊、の、毛、と
也、と、史、と、多、り、ま、せ、る、車、は、成、あ、や、さ、う、う、て、人、カ、と、妻、と、
百、は、新、ア、メ、リ、カ、に、く、ハ、チ、ヨ、シ、マ、レ、シ、と、云、異、人、ハ、ス、ヒ、タ、キ、ヨ、シ
マ、レ、シ、と、呼、ハ、メ、イ、シ、タ、レ、日、由、て、夜、し、つ、あ、あ、一

一 第、一、先、生、と、し、つ、よ、と、ハ、メ、リ、ケ、ト、レ、レ、シ、と、云、
カ、レ、坊、耳、鼻、眼、を、環、と、入、う、

一 傳、載、其、書、也、ハ、ラ、フ、國、に、く、日、由、の、名、と、改、め、し、ゆ、
傳、載、元、の、名、と、舉、る、也、と、云、う、の、國、ハ、華、を、述、と、云、半、ハ、
や、何、こ、ん、も、得、ま、い、友、に、傳、載、と、改、

一 ハ、フ、國、の、人、ア、メ、リ、カ、と、稱、し、て、メ、リ、ケ、レ、ヤ、ト、云、
供、及、具、端、の、類、故、地、杯、湯、よ、し、抄、子、ハ、タ、テ、ハ、キ、の、交、
と、扱、ら、る、粘、の、物、と、用、也

山内と卯永六年癸丑秋九月